

**(オリエンテーリング) クラブ7人リレー2011in日光 (山川メモリアル)****2011年(平成23年)10月1日~2日**

今回のトレイン内典型的風景

参加募集要項 ver.2

**「原点回帰」**

オリエンテーリング強国北欧三国で開催されている有名な多人数リレー、これを模範としたクラブカップ大会を18年前に開始しました。北欧のように夜をはさんで行うことは日本の社会の中では難しいですが、次第に、クラブ全体で盛りあがる行事として定着し、多くの参加者を集め、またクラブ作りの上でもなくてはならない大会に成長してきました。その大会も残念ながら昨年をもって終了となりました。もともと個人の発想で始めた大会でしたが、その後“ジェネシスマッピング”という団体の大会になり、その団体が継続を保証するに値する団体でないと判断するに至り終了させて頂きました。しかし、マイナーなナビゲーションスポーツであるオリエンテーリング、競技中は個人で行う、そしてその競技の肝の部分は誰も見ていない山の中の孤独、そういうスポーツであるからこそ、こういうクラブ全体で熱く取り組めるイベントは存続のためにも、競技へのモチベーション維持のためにも、絶対になくしてはならない大会だと私は考えています。大会を立ち上げたときの初心に帰り、その理念の元に、新たに「クラブ7人リレー(山川メモリアル)大会」として再出発を図りたいと思います。今まで夏の期間に高原で開催する事を基本としてきましたが、自分の理想のスタイル(この課題は山川キャンプで取り組みます。)からは離れ、この世界に対する責任感という観点から、リソースも考えながら今後は企画を進めていきます。(早速、来年はGWに広島全日本大会の翌日、同じ場所での開催になります。それが今のオリエンテーリング界で、全日本大会というものに対し、最も力づけになる選択肢だと判断し、彼らの要請にお応えすることにしました。)

記念すべき再出発の場所はインカレでおなじみの“日光”になりました。これは当初予定していた場所では、開催できない事情が生じ、それなら風評被害で観光産業の落ち込みが激しい日光、いつも秋から春には大変お世話になっている“日光”、地域の人との知り合いも増えたおなじみの“日光”で開催するのがベストチョイスだろう、と考えました。1984年に地図を開拓作成して以来、何度かインカレ候補に挙がりながら、インカレを開催するにはちょっと狭いという理由で却下されてきたトレインがちょうど塩漬け状態だったので、この場所を再生して合宿練習の場所を増やすということにも貢献できる、という考えも決断を後押ししました。このトレインも「日光和泉」や「日光例幣使街道」と同様、緩斜面の森が中心で、超高速系のトレインと言えます。会場は広過ぎるくらいの公立のスポーツ研修施設、スペクテーターズ区間には不便無し。トレインと地図はおなじみの日光クオリティ、山川クオリティで、心行くまでオリエンテーリングを楽しんで下さい。7人リレーしかオリエンテーリング大会に出場しない半分過去の人も、今まで同様お誘い下さい。私の用意する場所はいつでも帰って来ていただける場所です。前日の土曜は会場の施設内と近接の森でスプリントおよび各種会合を予定しています。短い準備期間ですが、私も力の限り頑張ります。どうか今後ともよろしくお願い致します。

クラブ7人リレー大会実行委員会 ヤマカワオーエンタープライズ 代表取締役 山川克則

オリエンテーリングは孤独のスポーツ。でも一人では成立しないスポーツ。“仲間”が必要だ。だからこそ「リレー種目」は面白い。どんな人も自分なりにベストを尽くして“仲間”とオリエンテーリングを心行くまで楽しむ“クラブ7人リレー”ここに再開。

**オリエンテーリングクラブ7人リレー大会2011実施要項**

主催：オリエンテーリングクラブ7人リレー大会2011実行委員会

主宰：山川克則(ヤマカワオーエンタープライズ/Y.M.O.E)

開催日：2011年10月1日~2日(土・日)

場所：栃木県日光市今市青少年スポーツセンター周辺(日光市根室) [http://www.tochigi-sports.jp/ts\\_shisetu100.html](http://www.tochigi-sports.jp/ts_shisetu100.html)

交通：自家用車/日光宇都宮道路「大沢IC」より約5km

公共交通/関東バス JR宇都宮駅-日光東照宮線、「青少年スポーツセンター入口」下車、徒歩2.3km(案内看板あり)もしくはJR日光線「下野大沢」駅より徒歩約4km) いずれもテープ誘導は行いません。

地図：新規作成「日光根室(今市青少年スポーツセンター)」

縮尺1:10,000もしくは1:7,500 等高線間隔5m 走行可能度表示4段階 JSOM規定 A4サイズ以内

**タイムスケジュール**

会場：今市青少年スポーツセンター陸上競技場(体育館前側)

開催日		受付時間(予定)	スタート(予定)	フィニッシュ閉鎖
10/1(土)	スプリント大会(第2回山スペ)	12:00~14:00	13:00~14:30	15:30(予定)
	7人リレー受付	12:00~随時		
	7人リレー競技質疑応答	16:00~16:20		
	各種会合			
	日本学生OL連盟幹事会	9:00~21:00	小研修室A	
	世界選手権報告会	16:30~17:50	大研修室	詳細はプログラムで案内

	スポーツセンター宿泊受付(予定)	17:00~18:00		
10/2(日)	クラブ7人リレー(山メモ)	7:40~8:10(予定)	8:40(7人リレー) 9:00(ベテラン)	15:30(予定)
	開会式	8:20(予定)		
	表彰式・閉会式	14:00頃		

## 申込期間

9月5日~9月18日(メール送信・郵送到着分有効)

## スプリント大会(第2回山スベ)

10月1日

まずは会場となる、今市青少年スポーツセンターの施設内と近接の森でかーく足慣らし、公園部分と森の部分を複合したレースになります。スプリント大会(山スベ)の概要については、

[http://www.orienteering.com/event\\_info/2011/0219/vamasp\\_01.pdf](http://www.orienteering.com/event_info/2011/0219/vamasp_01.pdf)

を参照下さい。チャンピオンに挑戦するタイトル戦(チャンピオンからみれば防衛戦)になります。男女の最高クラスのチャンピオン(小林遼君、渡辺円香さん)は参加費無料で招待され、全員の今日の成績が掲示されたあと、衆人環視の中で出走し、タイトル防衛めざして疾走します。

### ◆競技形式・通過証明方式・優勝設定時間・競技時間

ポイントオリエンテーリング、スプリント種目。位置説明はIOF記号。スタート時刻事前指定。Emit社のe-card使用、マイcard使用可能。優勝設定時間は、各クラスとも15分を予定(詳細はプログラムにて)。競技時間は1時間。

### ◆コース設定者

山川克則

### ◆地図

縮尺 1:4,000 等高線間隔 2.5m 走行可能度 4段階表示  
JSSOM2007

### ◆クラス・参加費

M21,W21(年齢無制限)	2,000円
M35,W35(35歳以上)	2,000円
M50,W50(50歳以上)	2,000円
M65,W65(65歳以上)	2,000円
M75(75歳以上)	2,000円
Heavy(体重85kg以上)	2,000円
M20,W20(22歳以下)	1,800円
M18,W18(高校生以下)	1,500円
M15,W15(中学生以下)	1,000円
M12,W12(小学生以下)	1,000円

チャレンジ(初めておよび同等程度の方用・年齢不問)

1,000円

e-cardレンタル +300円※7

当日申込 +500円

※1 上記は消費税込みの料金です。

※2 年齢は2012年3月31日時点の年齢

※3 M:男性, W:女性。但し女性の男性クラスへの参加は妨げません。

※4 参加の多いクラスは、30秒おきのスタート間隔にする場合があります。

※5 各クラス3位まで、賞品の缶バッジをお渡します。

※6 当日参加のクラスは、地図とスタート枠の余裕の範囲で受け付けます。地図や

枠が無い場合は、別クラスに振替えていただく場合もございます。

※7 レンタルe-card費用は、スプリント競技単独のものです。翌日のクラブ7人リレー用にレンタルされたものを(スプリントレースより先にクラブ7人リレー受付を済ます必要があります)、my-cardとして使用しても構いません(使用するカードは指定してラベルを貼っておきます)。ここで申し込むレンタル e-card は、スプリントレースのフィニッシュで一旦お返し頂くことになります。

※8 山スベはブランド戦であり、タイトル戦です。山川が直接地図や運営に関わらないスプリント大会でも、「山スベ」という大会名を関することができます。詳しくはお問い合わせ下さい。

## 各種会合・受付(リレー・宿泊)

10月1日

1. 日本学生オリエンテーリング連盟幹事会が、本会場で朝から夜間まで行われています。彼らは会議を中断して山スベに出場します。
2. クラブ7人リレーの受付は、1日12:00より随時行っています(当日朝の受付でも参加は可能です)。クラブ7人リレーでレンタルするe-cardを、マイカードとしてスプリント競技に使用する方は、必ずスプリントのレース前に7人リレーの受付を行ってください(クラブ単位)
3. 世界選手権報告会を、スプリント競技のフィニッシュ閉鎖、表彰、リレーの競技説明・質疑応答の後、場所を大研修室に移動して行います。参加費含めて詳細はプログラムでご案内いたします。
4. 会場施設への宿泊受付は、土曜の一連の競技プログラム終了後、場所を、建物玄関に移して17:00~18:00で団体ごとに行います。個人での行動は謹んで下さい。



## 会場施設への宿泊について

ver.1要項にて、会場である栃木県立「今市青少年スポーツセンター」への宿泊申込を、大会参加申込に先がけて行いました。公共施設である会場の円滑な使用には、全館貸切となるような宿泊利用が必要だったのですが、おかげさまで持ちまして14団体の申込をいただき、図ったようにほぼ定員の利用となりました。ご協力ありがとうございます。お申し込みいただいた団体の今後の若干数の増減は、期限を切って受け付けますが、新規団体の追加受付はこれで終了とさせていただきます。今後の詳しいこと(確定数申告の最終期限など)はお申し込みいただいた団体と直接連絡をとらせていただきます。会場施設に宿泊の団体には、駐車券の割当においても第一優先で優先します。



会場の陸上競技場と体育館を望む

年1回のクラブ競技の祭典。初心に帰り、どんな年齢層の方にも楽しんでもらえるよう、ある年齢層の選手を抱えるクラブに偏って有利になることのないよう、レギュレーションを見直しました。開始当時の頃よりオリエンティアの高齢化も進んでいますので、活動的な層も変わってきています、そうではあっても高齢者や女性の方も仲間に入れて楽しんでいただくルールにアジャストしました。最初の理念に戻って、現状の年齢層に対応しなおしたルールと言えます。(それでもチームが組めない例のために超特例的ルールも設定しています。)チーム編成に当たっては主旨を汲んでいただき、ルールの運用をお願いします。オリエンテeringの仲間の輪をこの大会を通して、より大きいものにして下さい。

◆クラス・競技形式

☆クラブ7人リレークラス

7人1チームのポイントOLによる男女ミックスリレー

☆ベテランリレークラス

4人1チームのポイントOLによるリレー

◆参加費(下記は消費税込みの料金です) 昨年より安くしています。

☆7人クラブリレークラス

一般チーム ￥21,000/チーム

学生・高校生以下だけで構成のチーム

￥17,000/チーム

☆ベテランリレークラス

一般チーム ￥12,000/チーム

学生・高校生以下だけで構成のチーム

￥10,000/チーム

☆e-cardレンタル(チームで3枚が必要) ￥300/枚

※前述のように、前日イベント前にクラブ7人リレー受付を行うことによって、クラブ7人リレー用にレンタルされたe-cardを、前日のスプリントイベントにマイカードとして使用することが可能です。(レンタル料は同じです)

※リレー競技に個人幹旋希望の方は、個別に主催者にご相談下さい。

◆コース設定者

山川克則

◆地図

「日光根室(今市青少年スポーツセンター)」

耐水密封済み、JSOM2007

縮尺 1:7,500(1,2,4,5走)/予定、

1:10,000(3,6,7走)

等高線間隔 5m 走行可能度 4段階表示

※走順による地図の縮尺は、変更される可能性があります。7,500分の1地図は、単に10,000分の1地図を相応に拡大したもので、地図表記としての基準はJSOM2007に基づく、同じものです。

◆各走区の概要 まだ調査中のためコメントは暫定、詳細はプログラムで。

1/2走(30分)

難度的にはインカレWEもしくはやや難しい程度、日光の森の中をひたすら直進して高速オリエンテeringを堪能していただきます。

3走(35分)

例年通り、簡単に長いコースを提供します。

4走(25分)

より多くの方をチームに誘えるように、1・2走よりは、かなり簡単なコースにしたいと思います。

現地準備が進み次第、さらに詳しい情報を提供していきます。

5走(20分)

コースの半分は4走とリレーのバリエーションを構成しますが、5走独自の部分は、4走よりさらに簡単なコースにして、オリエンテeringを始めて1年目の人や、かなりの高齢者の方でもチームの一員を構成できるように配慮します。

6走(35分)

難易度には手加減ないのは1/2走と同じだが、若干長くなりその部分ではコンピ区間など、よりナビゲーションセンスが問われるコースとします。

7走(45-50分)

トレインの全域を使用し、問うことのできるすべての課題を盛り込んで、エース対決にふさわしいコースを用意します。

登距離も他の走順よりも圧倒的に増える、と予想されます。

☆ベテランリレーは、クラブカップの1,2,5,4走(この順で)を採用。

(3走が特に短いコースになります)

◆レギュレーション

下記基準を満たしたチームが正規チーム(表彰対象)となります。それ以外はオープンとなります。正規か否かは自己申告を基本とします。

【制限選手A】ア:55歳以上男性 イ:15歳以下男性

【制限選手B】ア:45歳以上男性 イ:18歳以下男性

【制限選手C】40歳以上男性

【制限選手D】学生クラブの新入生

★共通

1. 正規/オープンの申告は前日提出の走順票にて自己申告となります。18時までに所定の用紙で本部に提出か、20時までに電子メールで提出してください。
2. 当日の朝、クラブ7人リレークラススタート10分前までに、事由書とともに変更届を提出すれば正規扱いになります。事由書は診断書までは求めません。「メンバーが急に来られなくなった」程度のもので構いません。前日までにメンバーの最終登録がない場合、事由書の無い当日の変更、スタート後の変更(ケガで2回目の出走ができなくなった等)は、全てオープン記録扱いとなります。
3. 申込時に正規基準を満たしていても、仮メンバーで正規チームとしてエントリーすることは可能です。事前申告がオープンチームの場合、前日もしくは当日に正規チームへ変更することができません。
4. 1チームにつき1名(クラブ7人リレー・ベテラン問わず)クラブ外からの「補強選手」を加えることができます。但し、「補強選手」は、事前に登録された(エントリーリストに名前がある)選手のみ起用できるものとします。(走順の縛りはありません)
5. 申込期限、様式は必ず守って下さい。
6. 年齢は2012年3月31日現在の満年齢とします。
7. その他不明点はお問合せ下さい。

★クラブ7人リレークラス

7人1チームのポイントOLによる男女ミックスリレー

1. 女子2名以上を含む男女ミックスチームであること。
2. 7人とも同一クラブ員であること。但し★共通の第4項に合致する場合はこの限りではない。(大学クラブ等で活動を共にしているクラブを含む)
3. チーム構成員全員がその日初めてのレースであること。
4. 女子2名をチーム構成員とすることが適わない場合、以下のように特例措置を設ける。
  - 4-1 女子1名につき、制限選手Aに該当する男性をもって替えることができる。
  - 4-2 「4-1」で代替した【制限選手A】を起用することが適わない場合、1名につき、2名の【制限選手B】に該当する者をもって替えることができる。
  - 4-3 「4-2」で代替した【制限選手B】を起用することが適わない場合、その1名につき、2名の【制限選手C】に該当する者をもって替えることができる。
5. 現役大学生のみのチームにおいては、以下のような特例措置を設ける。
  - 5-1 チームに女子1名を含む男女ミックスチームであれば、その構成員の年齢は問わない。
  - 5-2 「5-1」で女子1名を起用することが適わない場合、その替わりとして、2名の【制限選手D】をもって替えることができる。
6. 高校生以下のみのチームにおいては、構成員に関する制限を一切設けない。

★ベテランリレークラス

4人1チームのポイントOLによるリレー

1. 4人とも同一クラブ員であること。
2. チーム構成員全員がその日初めてのレースであること。
3. 構成員のうち1名以上が50歳以上女性もしくは65歳以上男性であること。
4. 構成員のうち3名以上が40歳以上女性、もしくは50歳以上男性であり、年齢ポイントが200以上であること。かつ、構成員全員が30歳以上であること

◆表彰

◇クラブ7人リレークラス

上位6位までの正規チームを表彰します。

◎特別表彰(正規チームに該当する下記5チームを表彰します)

- ・over300points  
年齢ポイントが300を超えるチームで一番成績が良かったチーム
- ・ヤングチャンピオン  
年齢ポイントが150(女性加算無し)を下回るチームまたは、学生・生徒のみ編成されたチームの上位3チーム
- ・ファームチャンピオン  
各クラブの第2位のチームで一番成績が良かったチーム

◇ベテランリレークラス

上位3位までの正規チームを表彰

◎特別表彰

- ・年齢以外の正規規定を満たすチームで一番成績の良かったチーム
- ※「年齢ポイント」とは、チーム全員の2012年3月31日現在の満年齢(女性は+10)の合計。但し、「ヤングチャンピオン」では女性の+10の加算無し。

◆e-card

クラブ7人リレーでは、カードの事前登録をしないので自分以外のカードを使っても構いません。チームでの使いまわしも可能ですが、継走のためにはチームで最低3枚のカードが必要ですので、よく考えてレンタル申込をして下さい。(※前日のスプリント競技のみでレンタルしたカードは一旦お返し頂きます。)

## キッズオリエンテーリング 10月1・2日

10月1・2日とも小さなお子様用、観戦の家族連れ様用に、簡単に気軽に楽しめる1km未満のコースを用意します。参加費200円・当日申込のみ(お子様には参加賞があります)。

## 保険について

事前申込の方は、スポーツ障害保険に加入しますが、各自で健康状態を考慮し、決して無理をしないようにして下さい。

申込方法(メール) : web 掲載のエクセルファイルをダウンロードし(右クリックで「対象をファイルに保存」を実行する) 必要事項を記入後、**ymoe.entry@gmail.com** まで、申込書を添付ファイルで送信して下さい(●=アットマーク)。タイトルは「7人リレー申込」として下さい。 ※申し込みメールに受信確認の返信がない場合は、ご面倒ですが問い合わせ先に連絡下さい。フリーメールを使用していますが、前回大会では3通ほど事故メールがありました。

振込先 : ゆうちょ銀行 10520-5026151 山川克則(ヤマカワカツノリ)  
市中銀行からの振込みの場合 【店名】〇五八 【店番】058 【預金種目】普通預金 【口座番号】0502615  
もしくは みずほ銀行 八重洲口支店(店番号 026) 普通預金 0648979 「山川 克則」名義

申込期間 9月5日~9月18日(メール送信・郵送到着分有効)

問い合わせ メール以外の方法(郵送 or FAX)での申込の場合は、一旦お問い合わせ頂き、案内を受けてから申込み下さい。

山川克則 **rmo-s.yamakawa@nifty.com** もしくは **090-8041-4673**

なるべく電子メールを使用して下さい。申し込みアドレス(アルバイトの人です)とは異なるので注意して下さい。

郵送の場合の送り先 : 〒276-0027 千葉県八千代市村上団地 1-32-409 山川克則気付 OL大会事務局

## 旧マップの公開について

本要項(ver.1不完全版)の発行と同時に、1984年製の旧O-MAPをweb上で公開しています。Orientteering.com-ヤマカワオーエンタープライズ(ホーム)-クラブ7人リレーからリンクをたどって下さい。地図左側の急斜面の山塊は南半分が現在はゴルフ場となっています。トレインを縦断する2車線道路は、飛ばしている車が多いので気をつける必要があります。会場より2車線道路の東側は、今回は地図には致しません。

## プログラムの事前配布について

web上で公開します(9月24日夜予定)。プログラムの事前配布は行いません。どうしても印刷されたプログラムが入用な方は、個別に問合せ先までご相談下さい。

## クラブ広告

本大会に参加される全てのクラブ様に、プログラム上でのクラブの広告(告知)スペースを無料で提供させていただきます(強制ではありません)。大きさは、A4判・2段組で1ページを10分割したサイズ(5個×2列)、原稿の提出方式は、pdf、ワード(docx 形式不可)、もしくは画像化したものに限り(ファイルサイズ100 キロバイトを超えるものは不可)。紙原稿は受け取れません。申込時に同時に添付もしくは該当欄にテキストにて記入してお送り下さい。締切は参加申込と同じです。

## その他の注意事項

★使用する靴には、2日間スプリント・リレー競技通して、特に制限はありません。

★今回の大会では競技控え所は基本的には体育館内になります。女性の更衣室も体育館内に用意します。応援部分では、シートを敷いたり、タープテントやイベントテントなどの開放型の簡易テントのみ設営が可能で、ペグの使用もあまり大きくないものに限り(一般的なキャンプ用品ならOK、学校テントなどを固定する鉄杭タイプのもは使用できません。)陸上競技場を会場としていますが、トラックおよびトラックの内側のフィールドは立入禁止で、外側周囲の法面および付近の広場などを会場として使用します。

★基本的には、雨天でも開催しますが、台風や落雷、局地的な集中豪雨など、参加者の安全確保が保証されないと判断される時には大会を中止致します。その際には、参加費の返還は行いませんので、予めご了解下さい。

## 参加者駐車場について 要項ver.1から、大きく書き換えています。

主催者では正規の駐車場の他、会場内の数箇所に臨時的な駐車場を用意します。大会申込時に、台数を出来る限り正確に申告いただき、相乗りに最大限ご協力下さい。駐車券方式で、車のフロントに掲示していただきます。会場は県営のスポーツ施設ですが、一部市営の施設が混じっており、そこで当日試合が予定されています。正規の駐車場を30台分空けておくようになっています。全参加者が正しく申告していただいたとしても、以下に述べる無余地駐車(2008年加賀海岸CC7で行った方式)を行ってなんとか会場内での全数駐車が可能だと考えております

【駐車券配分の優先について】

第一優先:会場施設に宿泊の14団体、正確に申告される限りにおいて、玄関前の正規の駐車場を申告数どおりに割り振ります。

第二優先:「無余地駐車」に協力していただけたところ(申込書の該当欄で申告)。場所は会場内の臨時で確保した場所数箇所になります。ここで言う「無余地駐車」とは、詰め詰めとめると1台は出られる、1台が出れば、その流れでクラブの全車が出ることができる状態のことを言います。ほぼ申告台数どおり認めることとなりますが、可能な限り正確な数で申告するようにお願いします。

第一優先、第二優先にも掛からないところは、大幅に台数を制限する場合がありますので、ご了承下さい。スプリント競技のみ個人で申込みされる方の駐車場割り振りは希望されてもありません。駐車場が必要な方は、クラブ団体申込でお願いします。(個人的な事情がおありの方は問合せ先までお願いします。) 小さなお子様をお連れだとか、自分は障害者だとか、その辺のご事情も備考欄に記入の上、詳しい細かいことはお問い合わせ下さい。

また、バスで参加される団体の方は、事前にお届け下さい。バスを止める専用の駐車場を用意します。

## 運営参加について

冒頭挨拶でも述べましたように、本大会は個人大会で、一般のクラブ大会のようにクラブの組織力の優秀さを披露するような大会ではありません。主催者として行わないといけない準備(地図・コース・渉外や段取り)については全力で準備し、なるべく早く情報を公開するように務めますが、所詮個人の能力には限界があります。それでもこの大会が成立してきたのは、「草野球の精神」で参加いただく皆さんの姿勢あってこそだと思っています。本当に感謝に堪えません。そうして得られる皆様の参加費の扱いに対する考え方がジェネシス社の姿勢では、どうにも私には耐え難いものがありました。この面でも初心に帰って、感謝の気持ちを忘れず、競技だけでなく運営面での援助や一部参加についても共に楽しめるような大会になればいいと思います。参加人数的には他の大会より大きなものになるでしょうから、運営負担は非常に大きなものが経験できます。成績処理ソフトのMulkaもこの大会で検証を重ねてだんだん完成度を上げていきました。どんな形でも構いません。競技だけでなく運営の一部にも参加できるよ、という方は、問合せ先: 山川までお気軽にお申し出下さい。ここで積む大きな負荷の経験が、あなたがクラブに帰ったとき、大きな資産となって返ってくるような経験の場、しかもそれが可能な限り楽しく出来る場でありたいと、私も心から願っています。最後に、編集後記的に: 会社再建の段取りなどであまりカラダの自由が利かず、本要項の発表も遅れ、さらに ver.2 の発行も大変遅れてしまいました。大変申し訳ありませんでした。会社再建への挨拶はweb上に別掲していますが、自分にできること、自分が行うことでこの世の中に役立つこと中心に今後も地道な路線で頑張っていきたいと思います。

(山川克則)